

世界初の二酸化炭素観測衛星

温室効果ガス観測技術衛星 GOSAT 利用シンポジウム

開催日時 : 2004年 4月21日(水) 13:30~16:30
 開催場所 : 一橋記念講堂(学術総合センター内) [千代田区一ツ橋]
 主催 : 環境省、宇宙航空研究開発機構、国立環境研究所
 後援 : 文部科学省

プログラム(日英同時通訳)

総合司会 : 飯島 希 日本気象協会

13:30~13:40 ■ 主催者挨拶

小島 敏郎 環境省 地球環境局長
 山之内 秀一郎 宇宙航空研究開発機構 理事長

13:40~14:25 ■ 招待講演

「地球温暖化と炭素循環」

ベリアン・ムーア三世 ニューハンブシャー大学教授

14:25~14:40 「温室効果ガス観測技術衛星GOSATの目指すもの」

安岡 善文 東京大学教授、GOSATチーフサイエンティスト

14:40~15:00 休憩

15:00~16:20 ■ パネルディスカッション

「宇宙からの二酸化炭素観測で、何がわかるか」

【パネリスト】

デービッド・クリスプ NASAジェット推進研究所
 ベリアン・ムーア三世 ニューハンブシャー大学教授
 飯島 希 日本気象協会 気象予報士
 高木 靱 生 日経サイエンス 代表取締役社長
 西岡 秀三 国立環境研究所 理事
 古濱 洋治 宇宙航空研究開発機構 理事
 安岡 善文 東京大学教授、GOSATチーフサイエンティスト

【司会】

下田 陽久 東海大学教授

16:20~16:30 ■ 閉会の挨拶

岩瀬 公一 文部科学省 研究開発局 宇宙開発利用課長
 合志 陽一 国立環境研究所 理事長

講演者・パネリスト紹介

講演

ベリアン・ムーア三世 (Berrien Moore III)
ニューハンプシャー大学 地球海洋宇宙研究所長・教授



バージニア大学卒(理学博士)。1969年ニューハンプシャー大学勤務。1987年より現職。米国立大気海洋局(NOAA)諮問委員、米国立大気研究センター(NCAR)科学諮問委員なども務める。国際地圏生物圏研究計画(IGBP)の科学委員会委員長として気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第3次報告書の主執筆者を務めた。その他にも炭素循環・地球環境変動に関する科学論文・政策文献を数多く発表している。

安岡 善文 (やすおか よしふみ)
東京大学生産技術研究所 教授



1947年生まれ。1975年 東京大学大学院博士課程修了(工学博士)。同年環境庁国立公害研究所(当時)入所。環境情報部主任研究員、総合解析部主任研究官、総合評価研究室長、情報解析研究室長などを経て、1996年 同 地球環境研究センター総括研究管理官。1998年より現職。1999年より地球フロンティア研究システム生態系変動研究領域長を併任。

パネルディスカッション

パネリスト

デービッド・クリスプ (David Crisp)
NASAジェット推進研究所(JPL)



1984年 プリンストン大学博士号取得(理学博士)。専門は大気物理学。ハッブル宇宙望遠鏡サイエンスチーム、マーズパスファインダー、マーズサーベイヤー等の測定機器開発に携わる。NASAが提案する二酸化炭素観測計画 Orbital Carbon Observatory (OCO) の代表研究者。

飯島 希 (いじま ほまれ)
財団法人 日本気象協会 気象予報士



1995年 名古屋大学大学院理学系研究科修了。同年(財)日本気象協会入社。首都圏支社気象情報部気象情報課所属。1998年 気象予報士 資格取得。2001年よりNHK番組の気象キャスターを務める。2002年より、環境省・国立環境研究所等の各種委員も務める。

高木 鞆生 (たかぎ ゆきお)
日経サイエンス 代表取締役社長



1947年生まれ。早稲田大学大学院修士課程(物理学専攻)修了。1972年日本経済新聞社に入社。筑波支局長、大阪本社経済部編集委員、東京本社科学技術部次長、編集委員、東京本社科学技術部部长、日経サイエンス編集長を経て、2002年より現職(編集長兼務)。2004年より現職(専任)。

西岡 秀三 (にしおか しゅうぞう)
独立行政法人 国立環境研究所 理事



1939年生まれ。1967年 東京大学大学院博士課程修了(工学博士)。同年 旭化成工業株式会社入社。1979年 環境庁国立公害研究所(当時)入所。1999年 慶應義塾大学大学院教授。2001年より現職。現在、環境省中央環境審議会地球環境部会委員、文部科学省科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会委員などを兼務。1997年 日経地球環境技術賞受賞。

古濱 洋治 (ふるはま ようじ)
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 理事



1940年生まれ。1968年 京都大学大学院修了(工学博士)。同年、郵政省採用。電波研究所(当時)電波気象研究室長、超高周波伝搬研究室長、大気圏伝搬研究室長、(株)国際電気通信基礎技術研究所電波科学研究部長、(株)エイ・ティ・アール光電波通信研究所社長を経て、1993年 通信総合研究所主任研究官、同 企画部長。1995年 通信総合研究所長。1999年より現職。

一橋記念講堂(学術総合センター内)
東京都千代田区一ツ橋2-1-2

【交通のご案内】

最寄駅: 営団地下鉄半蔵門線/都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A8、9出口または営団地下鉄東西線「竹橋」1b出口
両駅からとも徒歩3~5分

【お問い合わせ先】

(株)プライムインターナショナル シンポジウム運営事務局

TEL: 03-5467-5539 FAX: 03-5467-5538 E-Mail: gosat_2004@prime-intl.co.jp

http://www.eorc.jaxa.jp/Apr2004_Meeting/GOSAT/index.html